



刊夕日三十月四

近村青年消防等の奉仕
美風善事一郷を薫化する

一 讀者生

勿來關趾開顯事業は、既に櫻樹の植付けを終り愈々建碑することに成りました。豫定の通り、棹石は去る七日勿來驛に着きました。何しろ一千貫の巨石ですから、あの山上に運搬するのは非常な困難と目せられておりましたが、人間の協力は恐ろしい力を發揮するもので、窪田村青年百六十名の協同作業で、木樁にのせ、數條の太い綱で引き、

本日遂に引き上げて了りました。明日はいよいよ建立です。東京からは彫工者田鶴年氏が出張されました。これが建立されますと、縣下第一の巨碑だそうですから、定めし美觀を呈することとせう。日本武士の典型といはるゝ義家公の遺跡をかざるには、至極適當なものだろうといはれております。附近の住民は、巨萬の富を投じて勿來關顯を發聲された、田中巳之助先生の高風に感激して毎日百人前後の奉仕者あり、豫定された仕事は大分目鼻がついてきました。この美風は附近村落をも薫化して、こ

一冊の代金で御希望通りな五冊の雑誌が自由に讀める

川崎巡文庫

(市込次樂規則書進呈)

各學校幼稚園實地應用の結果賞賛を博し感謝状を賜はる

家庭教育玩具

新案特許出願
第一七七八番



會商ヤキラア (所賣販) 館業産會博平 作榮條西市上戸水

▲文明人の子供は最も文明の玩具を喜ぶ

小供用十五錢 教授用一圓

新製菓 櫻あられ(發賣と博覽會を記念する爲め利益の度外視決行)

五十錢の品も二十錢で

龍燈あられ 五十錢
櫻あられ 五十錢
龍燈ミルクゴア 五十錢

磐城製菓株式會社
電話三〇六番

社員招聘

最も權威ある業務にして
外交的手腕を有する士を望む

月收白圓内外
...委細而談...

東恒産株式會社 磐城支社
平郡役所通り

逸獨 高級眼鏡
メニスカス
メニスル
メニスレ
メニスロ
メニスル
メニスレ
メニスロ

常盤屋 時計店
電話三三九番

非是 井三井物店
電話五五五番

毎日前午十時一
卅分間
友仙モス一尺
十二錢で廉賣

春衣...の大賣出し

平・土橋 鹽屋吳服店
電話二二番

全染物ト刺子
柏傳の
拍屋染物店

名所工ハガキ
三色版にて
頗る美麗

發行元...卸小賣

佐々木商店
電話三三三番

銘柄	拂込	時價
磐城銀行	五〇〇	五三〇
平銀行	五〇〇	六八〇
同新	一一五	一七五
磐城銀行	一一五	一〇五
磐城銀行	五〇〇	四二〇
磐城銀行	五〇〇	二八〇
田村銀行	一一五	一一五
四倉銀行	一七五	一七五
農工銀行	二〇〇	二五〇
同新	一五〇	一八五
同新	一五〇	一五五
同新	一一五	一四五
同新	一一五	九〇
東部電力	五〇〇	四八〇
同新	二五〇	二二五
只見川電	一一五	七五
植田水電	一一五	一六五
二本松電	一一五	一四五
磐城製菓	二〇〇	一〇五
磐城製菓	一一五	一三五
植田物産	三〇〇	二六五
平製氷	二五〇	一八〇
好間軌道	五〇〇	二五〇
入山新	三二五	一四〇
小田炭礦	二五〇	七〇
磐城炭礦	五〇〇	四一〇
同新	二二五	一八〇
同新	一一五	六〇
同新	三三〇	四〇〇
平運送	一一五	六五

賣買誠實懇切機敏に御取扱
申候間多少に不拘御用命願
上候

平町田町 電話三三三番
丸登株式會社
川添房二郎

株式會社 買賣中値

電話に金融致し

職權乱用の貞操蹂躪問題 四

程度を越した

紹介所書記の親切氣

何んか爲め彼女にのみ 是れが問題の中心

職業紹介所は彼女の求職口を最良警署病院に求めたが...

其處に 住み込まし

むる事となつたのである、そして松田書記(假名)は彼女を伴つて働きの先の大和家に定まる間宿泊して居た...

其金を 丸市屋に拂

へ込んだ、斯ふ書けば松田書記が彼女を非常に親切に待遇した事が肯げそれが當然の事に考へられるのである...

親切氣 が彼女のみ

に拂はれたのであるかは既報した彼女の投書「私は紹介所の或る役員に紹介して戴く、其途中其役員の異性に或處に連れて行かれ云々」の一節とビタリ符合するのである (續く)

平署管内の

優良組員 表彰

全部で百五名

昨日執行された平署管内消防聯合検閲に當り石城消防協會長櫻村平警察署長より表彰された優良組員は百五名あるが其内平消防組の受賞者左の如くである (小頭)丹野周一郎鈴木彌太郎(伍長)田中宣治、三井富吉、佐川三郎、安初吉

共同苗代に

郡か奨励金

石城郡農會にては郡内各町村農事實行組合に共同苗代組合設立の前提として今年より平町に二ヶ所、内郷村に一ヶ所、磐崎村に一ヶ所新設する事となつたが平町鎌田町農事實行組合に囑託した共同苗代は三段歩であるが、これ等に對しては奨励金を交附するのみならず

常磐片々

土曜日の「磐城新聞」言論子が「利権組とは余りに汚ない宣傳だ」として利権組の爲めに提灯を持つて居る

夜間の博覽會へ行つて見ろ水道の威力を示す噴水の附近はエルミネーションで眼も眩むばかりだ、一休時代遅れの提灯等を擔ぎ出すのが間違つて居る

平三万町民の命の綱である水道の水を汚毒して迄も自己のフトコロを肥さんとし國法を冒して臭い飯迄喰は

優良種をも購入し成績如何によつて漸次各町村農會に奨励新設せしむる筈である

高坂運動會

石城郡内郷村警署城高坂坑青年會にては同礦金坂グラウンドに於て昨日午前九時から運動會を開く

田中智學氏を招ぎ

思想の中心團體として

平町興國會を組織

勿來の關顯彰の爲め智學田中巴之助氏來郡を好機とし平町滑川一郎氏外十數名發起となり「國體の眞隨を宣揚し皇國の發展を圖るは吾人天業民族の大使命也」との左記主張に依り平町興國會を組織し廿二午後一時より警署講堂に於て是れが發會式を舉げ田中氏の興國新論と題する講演ある由であるが今後同會が主となり警署の天地に一大思想運動を起し歸趨する處を知らざる現下の思想界安定の爲めに貢獻するの計劃であると國體の眞隨を宣揚し、皇國の發展を圖るは、吾人天業民族の大使命なり、吾人は此の使命を完了せんが爲め茲に「興國會」を



家庭庭欄

訪問と應接の心得(七) 中には玄關で訪ふても「お客様だよ出てごらん」といふやうな家もありますが之等は氣取つてゐるのか兎に

コニヤク試験地

飯野村に設く

石城郡農會にては飯野村入字下荒川に蒔蒔栽培試験地を設けんと本日野村郡農業技師出張踏査した

水戸ご平で

連結器試験

十七日から

鐵道省では本年七月十六日一齊に自動連結器の取付を角客の方では氣持ちのよいものではありませぬ。遠く居る女中を呼ぶよりも自分で出て迎へれば、何の雜作もなく客の氣持を損ずる事もありませぬ。取次の者でしたら極めて丁寧に來意を伺ひ「暫らくお待ち下さい」と云つて奥に通します客の方では「今日は別段用

行ふので水戸運輸事務所では付替に萬遺憾ないやう来る十七日から水戸平間で練習を行ふと共に水戸平の兩檢車場で付替競技會を行ふことになつた

松屋の改築

うごんは松屋で古くから音に聞けた平町長橋町松屋は此程店主遠藤林松氏が引退し子息林藏氏が經營に當る事となり花時も間近になつたので店內の模様を改築中の處全く竣工した爲め近く從來のうごんそば以外に腕によりかけて天井其他一般向料理品仕出しに應ずる由

不平受付

田中智學氏に投書歓迎 田中智學氏の來郡は田中巴之助先生の來郡に於ける源義家朝臣勿來遺跡顯彰式を爲め、智學田中巴之助先生の來郡せらるゝに會す、仍て先生に請ひ其の發會を兼ね翌廿二午後一時警署講堂に於て大講演會を開き先生の蘊蓄を傾聴して以て民心の作興に資するあらんとす希くは國家に志を有するの諸彦奮て此舉に賛せられんことを

柳屋主人の答

右の投書は私の手元に届いたのですが一寸紙上を借りてお答へします、アイチは星製薬が二百八十圓を支出して作る事になつたので田中に景氣のつく事でもあるから種々世話を爲し電氣を灯してやつたのです解りましたか

募集

文藝其他投稿を募集します 松ヶ岡公園、勸業博覽會、四倉海岸を見學旅行する筈

平町人事

出生 立町八五 佐藤治郎氏二男修作 鎌田町四 坂本榮五郎氏二女キミ子 鍛冶町三三 輪岡留三郎氏二男俊介 死亡 才地小路一 角田幸次郎(五九) 鎌田町八 吉田正夫(三三)

永戸學童見學

石城郡永戸村合戸尋常校生徒は來る廿二日より二日間平町

炭礦側は

郡長案に服す 内郷村も安定 石城郡内郷村對警署城高坂の礦毒問題は仲裁者水野郡長の解決案二石一斗減收案に對し同農會に於ては十二日午後一時より同村役場に於て協議會を開き審議の結果中には初期目的の如く二石四斗案を主張する者もあつ

兎の耳

オスが卵を生む 米澤市門東町の料理店八祥園で飼育中の雄鶏はこの程不思議にも何の苦もなく卵を生んだその卵は雀の卵よりもややく割つて見ると中は白味ばかりであつた附近の人々は非常に珍しがつてゐる